

令和元年度西尾市地域公共交通活性化協議会収支予算(案)

<収入の部>

(単位:円)

科目	元年度予算額	30年度予算額	増減額	摘要
負担金	4,813,000	8,250,000	▲3,437,000	西尾市負担金
国庫補助金	0	250,000	▲250,000	
雑収入	1	1	0	預金利息
繰越金	2,085,707	699,572	1,386,135	
合計	6,898,708	9,199,573	▲2,300,865	

<支出の部>

(単位:円)

科目	元年度予算額	30年度予算額	増減額	摘要
報償費	677,500	612,000	65,500	委員謝礼(5回分)
事業費	6,221,208	8,587,573	▲2,366,365	バス交通再編業務委託料 印刷製本費 消耗品費 UDタクシー導入補助金 意見交換会会場費
合計	6,898,708	9,199,573	▲2,300,865	

※科目間の流用を認めるものとする。

令和元年度西尾市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）

【事業①－１】 タクシーサービスの利便性向上・活性化

- ・タクシー事業者への支援により「ユニバーサルデザインタクシー」の導入を促進する。
- ・タクシーを活用した高齢者や障害者の移動支援を引き続き実施するとともに、観光での活用についても検討する。

【事業①－２】 いこまいかーのサービス設定等の見直し

- ・平成30年3月に目的地を拡大した吉良地区において評価・改善を実施する。
- ・事業者等との協議により、バス交通の再編に併せて各地域に応じた運行の見直しを検討する。

【事業②－１】 鉄道の維持・活性化

- ・「西尾市名鉄西尾・蒲郡線応援団」を中心に利用促進活動を実施する。
- ・西尾市、蒲郡市の関係団体からなる「名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会」において、沿線ガイドマップやレンタサイクルの展開、沿線の魅力アップにより県内外からの誘客を推進する。

【事業②－２】 バスセンターの整備

- ・一色地区における乗継拠点として3路線を集約した一色町公民館において、乗継利便性向上のため乗継案内看板の設置等を実施する。

【事業②－３】 バス交通の再編、【事業②－４】 新たな運賃体系の実施

- ・昨年度実施したアンケート調査や今年度実施する地域別意見交換会等のニーズ分析に基づき、西尾地区バス交通再編ルートを決定制、R2.4.1からの運行開始に向け協議調整を行う。

【事業③－１】 西尾市地域公共交通活性化協議会による事業管理とP D C Aの実施

- ・毎年度の自己評価を行い、計画事業の進捗状況管理・P D C Aを実施する。
- ・バス交通の再編に伴い、各路線の運行維持評価基準を設定する。
- ・地域からの提案に基づいた公共交通については、各地区の協議会と連携しP D C Aを実施する。

【事業③－２】 地区公共交通協議会の設立、運営

- ・引き続きこれまでに設立されている地区公共交通協議会の運営支援を行う。
- ・地域、行政、運行事業者の連携により、一色地区においては「いっちゃんバス」のルート見直し、幡豆地区においては「いこまいかー」の目的地拡大の実施を検討する。

【事業③－３】 情報提供（公共交通マップ、乗継情報等）

- ・市内の各公共交通機関を網羅したマップ・時刻表を作成し、多言語対応についても検討を行う。
- ・Google Mapsでのルート検索時に市内バス路線の情報が反映されるよう対応を進める。

○その他事業

- ・協議会を年5回程度開催し、西尾市地域公共交通計画に定めるその他事業についても検討を進める。